

平成 25 年 4 月 26 日

長岡市教育委員会（定例会）会議録

長岡市教育委員会

1 日 時 平成 25 年 4 月 26 日 (金曜日)

午後 4 時から午後 5 時まで

2 場 所 教育委員会会議室

3 出席委員

委員長 大橋 岑生 委 員 羽賀 友信 委 員 中村 美和
委 員 青柳 由美子 教育長 加藤 孝博

4 職務のため出席した者

教育部長	佐藤 伸吉	子育て支援部長	矢沢 康子
教育総務課長	若月 和浩	教育施設課長	中村 仁
学務課長	近藤 知彦	学校教育課長	田中 仁
子ども家庭課長	佐藤 正高	保育課長	栗林 洋子
中央公民館長	武樋 正隆	中央図書館長	金垣 孝二
科学博物館長	山屋 茂人	学校教育課主幹兼管理指導主事	大矢 慎一
学校教育課主幹兼管理指導主事	笠原 徹	学校教育課主幹兼管理指導主事	山之内方史
スポーツ振興課長	川上 春雄		

5 事務のため出席した者

教育総務課庶務係長 水内 智憲 教育総務課庶務係 平澤 司

6 議事日程

日程	議案番号	案 件
1		会議録署名委員について
2	第 26 号	専決処理について（職員人事について）
3	第 27 号	長岡市就学支援委員会規則の廃止について
4	第 28 号	附属機関委員の委嘱について

7 会議の経過

（大橋委員長） これより教育委員会 4 月定例会を開会する。

日程第 1 会議録署名委員について

（大橋委員長） 日程第 1 会議録署名委員の指名を行う。会議録署名委員については、会議規則第 44 条第 2 項の規定により、中村委員及び加藤委員を指名する。

日程第 2 議案第 26 号 専決処理について（職員人事について）

（大橋委員長） 日程第 2 議案第 26 号 専決処理について（職員人事について）を議題とする。事務局の説明を求める。

（若月教育総務課長） 5 月 1 日付けで市長より人事異動の要請があった。このことに伴い、教育委員会の職員の人事異動について専決処理をさせていただいたので、承認を求めるものである。学務課長の近藤知彦が市長事務局へ異動し、人事課長となる。後任は現学務課長補佐の田村均である。

（大橋委員長） 質疑、意見はないか。

【「なし」と呼ぶ者あり】

（大橋委員長） ないようなので、これより採決に移る。本件は、原案のとおり承認することに異議ないか。

【「異議なし」と呼ぶ者あり】

(大橋委員長) 異議なしと認める。よって、本件は原案のとおり承認した。

日程第3 議案第27号 長岡市就学支援委員会規則の廃止について

(大橋委員長) 日程第3 議案第27号 長岡市就学支援委員会規則の廃止について を議題とする。事務局の説明を求める。

(田中学校教育課長) 全庁的な附属機関の見直しにより、長岡市就学支援委員会は附属機関にあたらないと判断されたため、庶務課、行政管理課、学校教育課で協議した結果、長岡市就学支援委員会規則を廃止することとした。なお、今後については、長岡市就学支援委員会設置要領を新たに定め、これを基にこれまでと同様に委員会を開催し、就学支援を行っていく予定である。

(大橋委員長) 質疑、意見はないか。

(加藤教育長) 就学支援委員会の委員は何名か。

(田中学校教育課長) 14名である。

(加藤教育長) 子ども一人ひとりの特性、学習状況、発育・発達状況等を総合的に勘案して就学先を決めているようだが、就学先の判断について保護者の意見はどうか。

(田中学校教育課長) その子にふさわしい就学先を時間をかけて決定しているため、大多数の保護者からは納得いたいており、以前と比べて、就学支援委員会にかける件数は非常に少なくなっている。

(佐藤教育部長) 以前は、小学校入学時に、発達に問題のある子どもの就学先を、就学支援委員会の判断に基づいて決定していた。現在は、保護者の理解が一番重要であるとの立場から、約70名の専門相談員が保護者と相談し、保護者の希望に基づいて決定している。その際、専門家の意見を聞きたい保護者の要望があった場合に、就学支援委員会にかけている。

(大橋委員長) 他に質疑、意見はないか。

[「なし」と呼ぶ者あり]

(大橋委員長) ないようなので、これより採決に移る。本件は、原案のとおり決定することに異議はないか。

[「異議なし」と呼ぶ者あり]

(大橋委員長) 異議なしと認める。よって、本件は原案のとおり決定した。

日程第4 議案第28号 附属機関委員の委嘱について

(大橋委員長) 日程第4 議案第28号 附属機関委員の委嘱について を議題とする。事務局の説明を求める。

(若月教育総務課長) 人事異動に伴い、教育委員会所管の附属機関の委員が交代となる。長岡市社会教育委員会兼長岡市公民館運営審議会委員の中嶋聡子さんは、前任の長岡市PTA連絡協議会副会長が退任したことによる交代である。長岡市図書館協議会委員は長岡大手高等学校長に依頼しているため、後任の藤澤健一さんに委嘱する。長岡市栃尾美術館協議会委員の澤田靖さんは、長岡市中学校長会の推薦により交代となる。長岡市スポーツ推進審議会委員の丸山吉次さんは、小学校体育連盟の推薦で交代となる。委嘱期間はそれぞれ記載のとおりである。

(大橋委員長) 質疑、意見はないか。

[「なし」と呼ぶ者あり]

(大橋委員長) ないようなので、これより採決に移る。本件は、原案のとおり決定することに異議ないか。

[「異議なし」と呼ぶ者あり]

(大橋委員長) 異議なしと認める。よって、本件は原案のとおり決定した。

(大橋委員長) 本日の日程は終了する。次に協議報告事項に入る。報告事項として、平成24年度 教育に関する事務の点検及び評価方針について、事務局の説明を求める。

(若月教育総務課長) 地方教育行政の組織及び運営に関する法律に基づき、毎年度、長岡市教育委員会が実施する教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価を実施してきた。今年度も教育委員会会議の開催及び審議状況、長岡市教育振興基本計画の基本施策についての点検及び評価をしていただく。スケジュールとし

ては、5月23日、7月2日、8月5日に事務評価委員会を開催する予定である。評価委員には、市の施設や学校の授業の見学など、市の事業を見ていただいた上で協議していただく。8月の教育委員会定例会にて報告内容を決定し、9月市議会に報告し、ホームページで公表する。評価委員は昨年度に引き続き、中曽根委員、高野委員、結城委員、江口委員の計4名をお願いする。教育委員の皆さんには7月2日の第2回事務評価委員会に来ていただき、評価委員と意見交換をしていただく予定である。

(大橋委員長) 質疑、意見はないか。

(大橋委員長) 施設や授業見学の実績はどうなっているか。

(若月教育総務課長) 昨年度は、「JHSながおか夢フェスタ」や「ながおか未来塾」、宮内中学校などを見学していただいている。

(大橋委員長) 他に質疑、意見はないか。

[「なし」と呼ぶ者あり]

(大橋委員長) 質疑、意見なしと認める。次に、ライオンズクラブからのAED学習キットの贈呈について、事務局の説明を求める。

(近藤学務課長) 4月20日に長岡市立劇場にて、ライオンズクラブ第59回年次大会が開催され、ライオンズクラブ国際協会333-A地区から、AED学習キット80台を教育委員会に寄贈いただいた。本キットは上半身人形で、人工呼吸、胸部圧迫心肺蘇生法の練習ができ、模型、テキスト、DVDの一式セットである。贈呈の理由は、小学生中・高学年及び中学生世代が、機械や道具に関する技術、知識、操作の習得率が極めて高い世代のため、1人でも多くの子どもに小さいうちからAEDに慣れ親しんでいただき、普及啓発につなげたいためである。このキットは通常は消防本部に置いてあるが、学校から依頼があればいつでも貸し出す。また消防職員が学校に出向いて講習会を行い普及啓発することも可能である。今後、消防本部と連携して各学校にPRし、子どもたちの心肺蘇生法学習に役立てていきたいと思っている。

(大橋委員長) 質疑、意見はないか。

(加藤教育長) どこか貸出し依頼のあった学校はあるか。

(近藤学務課長) 阪之上小学校から依頼があり、PTAの活動として親子で学ぶ企

画があるようだ。相当の数が集まっても対応できるので、現在、消防本部と話を詰めている。

(中村委員) 1台いくらするのか。

(近藤学務課長) 1台4千円程度である。

(羽賀委員) 資料を見ると、消防本部に対してAED操作訓練用トレーナーを4台寄贈とあるが、これは何か。

(近藤学務課長) 同型のAEDキットであるが、電流が流れないようになっている。その他、音声等は本物と同じである。こちらも併せて消防本部に寄贈された。

(大橋委員長) 他に質疑、意見はないか。

[「なし」と呼ぶ者あり]

(大橋委員長) 質疑、意見なしと認める。次に、『長岡市子ども読書活動推進計画』について、事務局の説明を求める。

(金垣中央図書館長) この度、『長岡市子ども読書活動推進計画』が完成した。各学校に配布する他、中央図書館、各地域図書館にて希望者に配布する予定である。また、近日中にホームページでも公開する予定である。本取組みは学校図書館と連携して進めていきたいと考えており、先生方には図書館サービスの一覧を配布する予定である。

(大橋委員長) 質疑、意見はないか。

[「なし」と呼ぶ者あり]

(大橋委員長) 質疑、意見なしと認める。次に、平成25年度長岡市成人式について、事務局の説明を求める。

(佐藤子ども家庭課長) 平成25年度長岡市成人式は例年どおり11地域で開催する。新成人は2,535人であり、この中で、5月3日に行う5地域の対象者は2,088人である。教育委員の皆さんには、各地域の成人式に御出席いただき、新成人への励ましの意味を含めた開式宣言をお願いしたい。大橋委員長は長岡地域、羽賀委員は小国地域、中村委員は川口地域、青柳委員は栃尾地域、加藤教育長は越路地域の式にそれぞれ出席していただく予定である。

(大橋委員長) 質疑、意見はないか。

(羽賀委員) 地域によって礼服、スーツとさまざまなので、式典でのドレスコード

を教えてください。地元の方たちが礼服の場合、教育委員会としてもきちんとしていきたい。

(佐藤子ども家庭課長) 確認して後日連絡する。

(大橋委員長) 他に質疑、意見はないか。

[「なし」と呼ぶ者あり]

(大橋委員長) 質疑、意見なしと認める。次に、ながおか子育てネット 2013『だ
いすき!おでかけ おやこ遊び場ガイド』の発行について、事務局の説明を求める。

(佐藤子ども家庭課長) 本冊子は子育て支援のネットワークづくりを目的として、
市民で組織された編集委員が毎年手作りしている。本冊子は平成 24 年度の編集委
員が作成したものである。委員は 6 名であり、各委員が各施設に実際に行き、利
用者の立場で編集したものである。4,000 部作成し、訪問活動で配布したり、子育
ての駅に設置したり、子育てサークル等に配布するなどして、子育てを支援してい
る方に活用してもらおう。

(大橋委員長) 質疑、意見はないか。

[「なし」と呼ぶ者あり]

(大橋委員長) 質疑、意見なしと認める。次に、平成 24 年度「次代の親育成事業」
思春期向け連続講座の実施報告について、事務局の説明を求める。

(佐藤子ども家庭課長) 教育委員会委託事業として、南中学校 3 年 1 組の生徒を対
象にして、昨年度 10 月から 12 月に実施した。NPO 法人の「になニーナ」に委託
し、中学校と NPO が共同で実施する 3 回連続講座である。1 回目は南中学校での
ミニ講座、2 回目は赤ちゃんの人形を抱っこする擬似妊婦体験、3 回目は子育ての
駅ぐんぐんで、一般市民の親御さんと一緒に、実際に赤ちゃんを抱っこする体験を
した。中学生の感想、親御さんの感想、中学生のアンケート結果などから、意義の
ある事業ができたと思う。平成 25 年度は旭岡中学校と共同で実施する予定である。

(大橋委員長) 質疑、意見はないか。

(青柳委員) 資料のリーフレットはどのくらい作成したのか。

(佐藤子ども家庭課長) 委託料の範囲で作成したので大量には作れず、200 枚程度
である。今後の訪問活動で広く配布できるほどではない。

(中村委員) ほっとする良い写真が掲載されているが、誰が撮影したのか。

(佐藤子ども家庭課長) にな二ーナのスタッフが撮影した。中学生の写真の掲載にあたり、承諾は得ている。確かに良い写真が撮影できた。

(中村委員) 暖かい気持ちになるような良い写真で、この中学生の保護者が見たら喜ぶと思う。とても感動した。

(加藤教育長) 長岡の特色を生かし、このような事業は今後も是非広げてほしい。子ども家庭課だけで無理ならば学校教育課とタイアップしてほしい。今年度実施予定の旭岡中学校長も期待しているようだ。

(大橋委員長) 他に質疑、意見はないか。

[「なし」と呼ぶ者あり]

(大橋委員長) 質疑、意見なしと認める。次に、平成 25 年度長岡市スポーツ振興事業計画について、事務局の説明を求める。

(川上スポーツ振興課長) 平成 25 年度長岡市スポーツ振興事業計画としては、市民スポーツ活動の充実、競技スポーツの振興、スポーツ好きな元気な子どもたちの育成、スポーツ施設の計画的な整備の 4 項目を重点としている。関係団体の長岡市スポーツ協会、長岡市レクリエーション協会、長岡市スポーツ推進委員連盟と手を携えて取り組みたい。市民スポーツ活動の充実としては、生涯に渡って継続的にスポーツに親しむ市民層の拡大を図るため、総合型地域スポーツクラブやコミュニティスポーツ活動を支援する。地域交流スポーツ大会の開催や、スポーツ愛好家の相互交流のための大会を開催する。競技スポーツの振興としては、スポーツ競技力の向上、水準の高まりを図るため、ジュニア選手を育成強化する。先日、ダイエーブロビスフェニックスプールで開催された日本選手権水泳競技大会等、大規模大会の開催を支援する。また、寺泊シーサイドマラソンには、ゲストランナーとして有森裕子さんをお迎えし、大会を盛り上げる。スポーツ好きな元気な子どもたちの育成としては、長岡地域定住自立圏ジュニアスポーツ指導者養成を今年度も引き続き実施する。また、トップアスリートの招へいとして、7月6日、7日に元ジャイアンツの桑田真澄氏を招へいする。トップアスリートの凄さを真近で感じ取り、直接学ぶことによって、熱中！感動！夢づくり教育に繋がっていく。スポーツ施設の計画的な整備としては、ニュータウン運動公園整備事業として、未整備の人工芝サッカー場が今秋完成する予定である。屋根付多目的コートは、フットサル2面、テニス

3面の規模であり、今年度着手して来年の秋にオープンする予定である。器械体操専用練習場整備事業として、市民体育館の北側に建設し、来年の秋にオープンする予定である。体育館大規模改修整備事業として、老朽化した北部体育館、市民体育館、みしま体育館の改修を行う。

(大橋委員長) 質疑、意見はないか。

(加藤教育長) 熱中！感動！夢づくり教育の実施にあたり、スポーツ協会や競技団体にお世話になっている。学校の教員にも、これらの団体と積極的に連携してほしいので、学校教育課から指示してほしい。

(羽賀委員) 定住自立圏とは何を意味するのか。

(金垣中央図書館長) ゆるやかな協力という意味で、長岡市、小千谷市、見附市、出雲崎町で定住自立圏を構成している。公共施設の相互利用や消防の相互連携などを行うことが目的である。

(加藤教育長) 雪深い長岡に屋根付多目的コートができることは大変ありがたい。

(羽賀委員) 器械体操専用練習場を整備することにより、駐車場が狭くなることはないのか。

(川上スポーツ振興課長) 市民体育館の北側に砂利の空地があるので、必要に応じて整備することになる。

(大橋委員長) 他に質疑、意見はないか。

[「なし」と呼ぶ者あり]

(大橋委員長) 質疑、意見なしと認める。次に、平成24年度第2回長岡市スポーツ推進審議会会議報告について、事務局の説明を求める。

(川上スポーツ振興課長) 平成24年度主要事業中間報告及び平成25年度長岡市スポーツ振興事業計画について説明した後、意見交換を行った。今回話題となった総合型地域スポーツクラブについて、今年2月に発足した山古志地域の総合型クラブや、発足3年目になる蒼紫スポーツクラブについてスポーツ協会が紹介した。その後、先行して総合型地域スポーツクラブを設立している魚沼市の事例DVDを見て意見交換をした。長岡市の両クラブは発足して間もないので、今後も、住民、協会、スポーツ推進委員、行政などが協力し合って育成に努めていきたい。

(大橋委員長) 質疑、意見はないか。

[「なし」と呼ぶ者あり]

(大橋委員長) 質疑、意見なしと認める。他に報告事項はあるか。

(田中学校教育課長) この度、『すこやかファイル』は子育ての「お薬手帳」というチラシを作成した。これまで、子育て支援ファイル「すこやかファイル」は、保育課と学校に配布していたが、子どものいる家庭を対象に広く周知するためにチラシを作り、市役所の福祉窓口や相談機関の窓口に設置することとした。

(佐藤子ども家庭課長) 第44回子どもフェスティバルを、4月29日にアオーレ長岡を会場にして開催する。午前はポイントラリー、午後は遊びと体験広場を実施する。遊びと体験広場では、縄文まが玉作りを科学博物館が担当するので、是非ご覧いただきたい。

(金垣中央図書館長) 5月19日に長岡市立図書館友の会主催で、長岡市出身の松岡達英氏の講演会「ぼくが絵本作家になったわけ」を開催する。子どもの読書活動の推進に繋がる企画であるため、PRに御協力いただきたい。

(大橋委員長) 質疑、意見はないか。

[「なし」と呼ぶ者あり]

(大橋委員長) 質疑、意見なしと認める。他に報告事項はないか。これをもって協議報告事項を終了する。

(大橋委員長) これをもって本日の定例会を終了する。

会議の次第を記載し、その相違ないことを証するために署名する。

長岡市教育委員会委員長

長岡市教育委員会委員

長岡市教育委員会委員